

埼玉東部消防組合財政事情の公表

埼玉東部消防組合では、財政事情の作成及び公表に関する条例に基づき、年2回財政状況について公表しています。

今回は、令和元年度決算及び令和2年度上半期（令和2年4月1日から令和2年9月30日まで）の状況についてお知らせします。

1 管理者の財政方針

本消防組合では、厳しい財政状況下においても質の高い消防サービスを提供できるよう、今後さらなる組合運営の効率化を目指し、広域化のスケールメリットを活かした施設や資機材整備を図るとともに、組合規約に規定されている施設・人員の適正化などの諸課題に取り組みます。

2 令和元年度決算の概況

埼玉東部消防組合一般会計における決算額は、歳入63億2,273万9千円、歳出60億7,068万1千円で差引き2億5,205万8千円になっています。

なお、各数値は原則として表示単位未満で四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。また、比率については、表示単位未満の数値を基に算出した数値を採用しています。

(1) 歳入

(単位：千円)

款別	令和元年度			
	予算現額	構成比	決算額	予算比
分担金及び負担金	6,215,781	98.4%	6,215,781	100.0%
使用料及び手数料	5,059	0.1%	5,673	112.1%
県支出金	4,928	0.1%	4,927	100.0%
財産収入	10,956	0.2%	10,956	100.0%
繰入金	10,265	0.2%	10,265	100.0%
繰越金	45,773	0.8%	45,777	100.0%
諸収入	14,150	0.2%	14,832	104.8%
合計	6,321,440	100.0%	6,322,739	100.0%

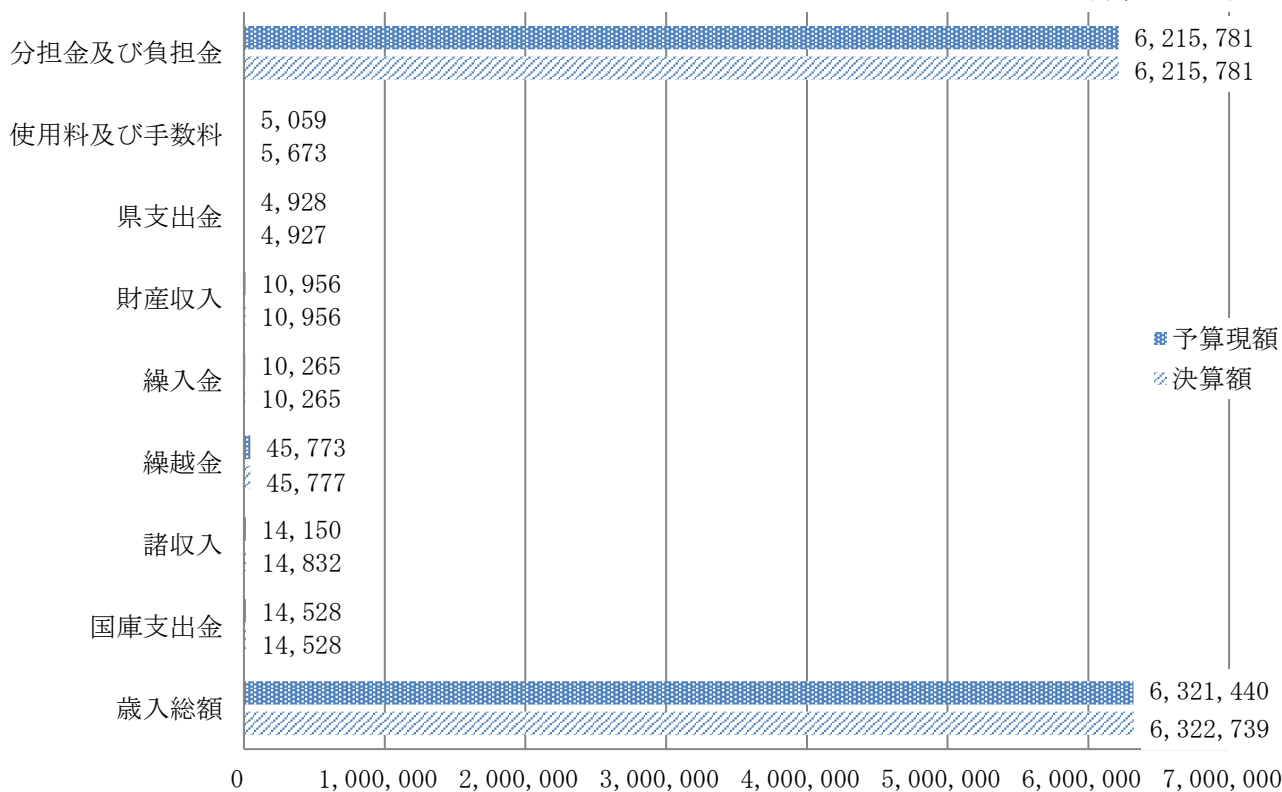
(2) 歳出

(単位：千円)

款別	令和元年度			
	予算現額	構成比	決算額	予算比
議会費	2,776	0.0%	2,171	78.2%
総務費	1,625	0.0%	1,399	86.1%
消防費	6,116,703	96.8%	5,876,845	96.1%
公債費	182,298	2.9%	182,295	100.0%
諸支出金	8,057	0.1%	7,972	98.9%
予備費	9,981	0.2%	0	0.0%
合計	6,321,440	100.0%	6,070,681	96.0%

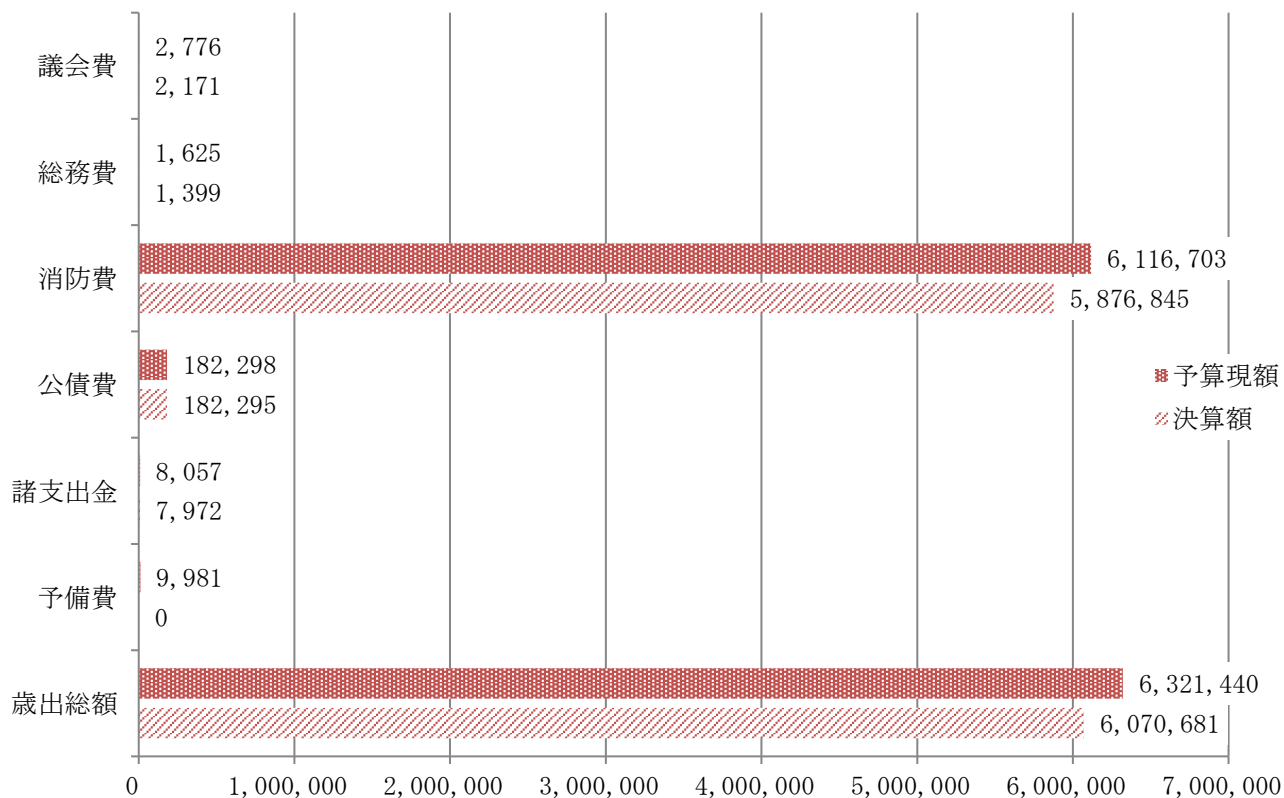
歳入決算の状況（令和元年度）

（単位：千円）



歳出決算の状況（令和元年度）

（単位：千円）



3 令和2年度予算に対する収入及び支出の概況（令和2年9月30日現在）

令和2年度埼玉東部消防組合一般会計予算に対する令和2年9月末現在の収入及び支出の状況です。

(1) 歳入

(単位：千円)

款 別	令和2年度上半期 (R2. 4. 1~R2. 9. 30)			
	予算現額	構成比	収入済額	予算比
分担金及び負担金	6,248,827	94.1%	4,095,635	65.5%
使用料及び手数料	4,535	0.1%	2,216	48.9%
財産収入	9,709	0.1%	4,782	49.3%
繰入金	58,593	0.9%	0	0.0%
繰越金	10,000	0.1%	56,234	562.3%
諸収入	14,836	0.2%	7,666	51.7%
組合債	297,500	4.5%	0	0.0%
合計	6,644,000	100.0%	4,166,533	62.7%

(2) 歳出

(単位：千円)

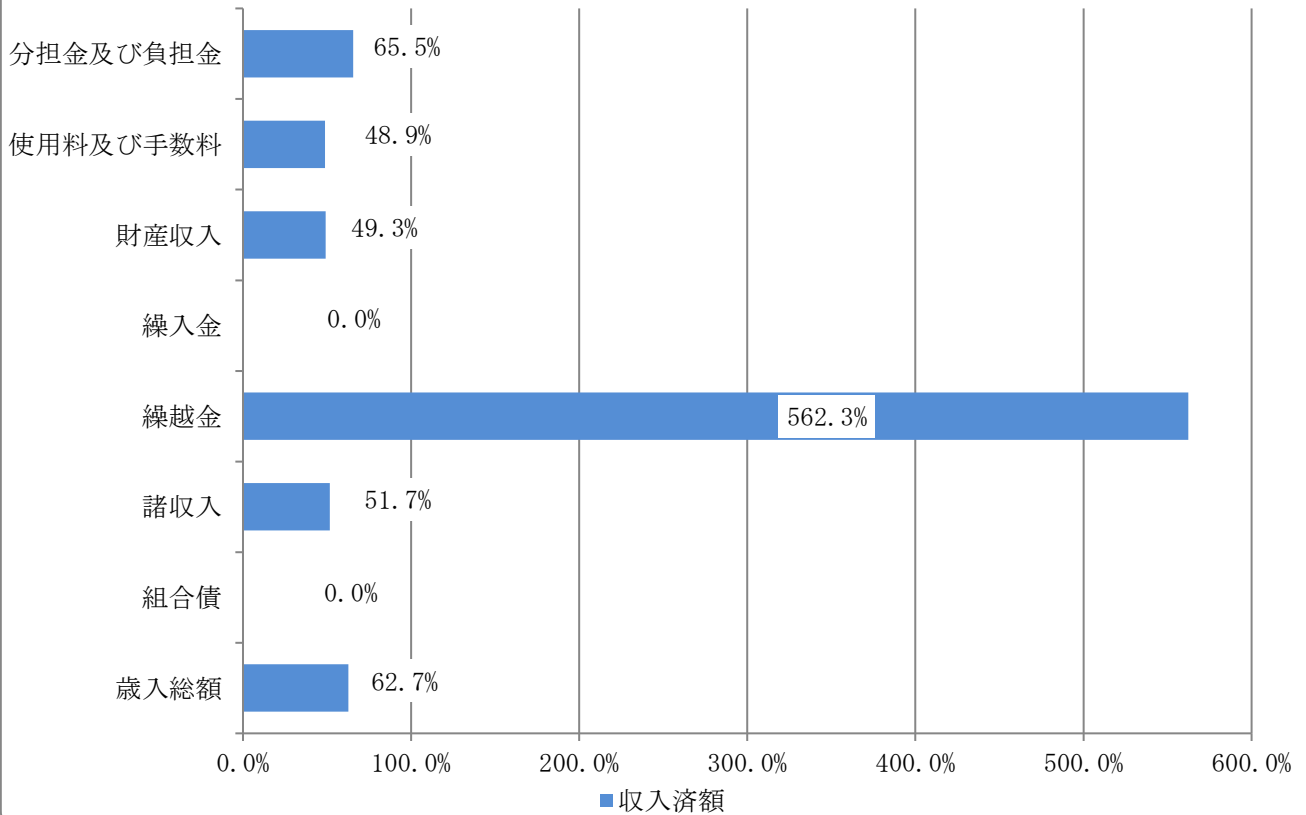
款 別	令和2年度上半期 (R2. 4. 1~R2. 9. 30)			
	予算現額	構成比	支出済額	予算比
議会費	2,592	0.0%	456	17.6%
総務費	1,591	0.0%	431	27.1%
消防費	6,454,000	97.1%	2,711,959	42.0%
公債費	175,714	2.7%	87,903	50.0%
諸支出金	103	0.0%	2	1.9%
予備費	10,000	0.2%	0	0.0%
合計	6,644,000	100.0%	2,800,751	42.2%

歳入のうち、繰越金の収入済額が予算比562.3%となっているのは、組合規約別表等に定める単独経費及び特別負担金の決算剰余金を全額組合市町へ返還するため、繰越金に計上したものであり歳入合計の上半期予算比は62.7%となっています。

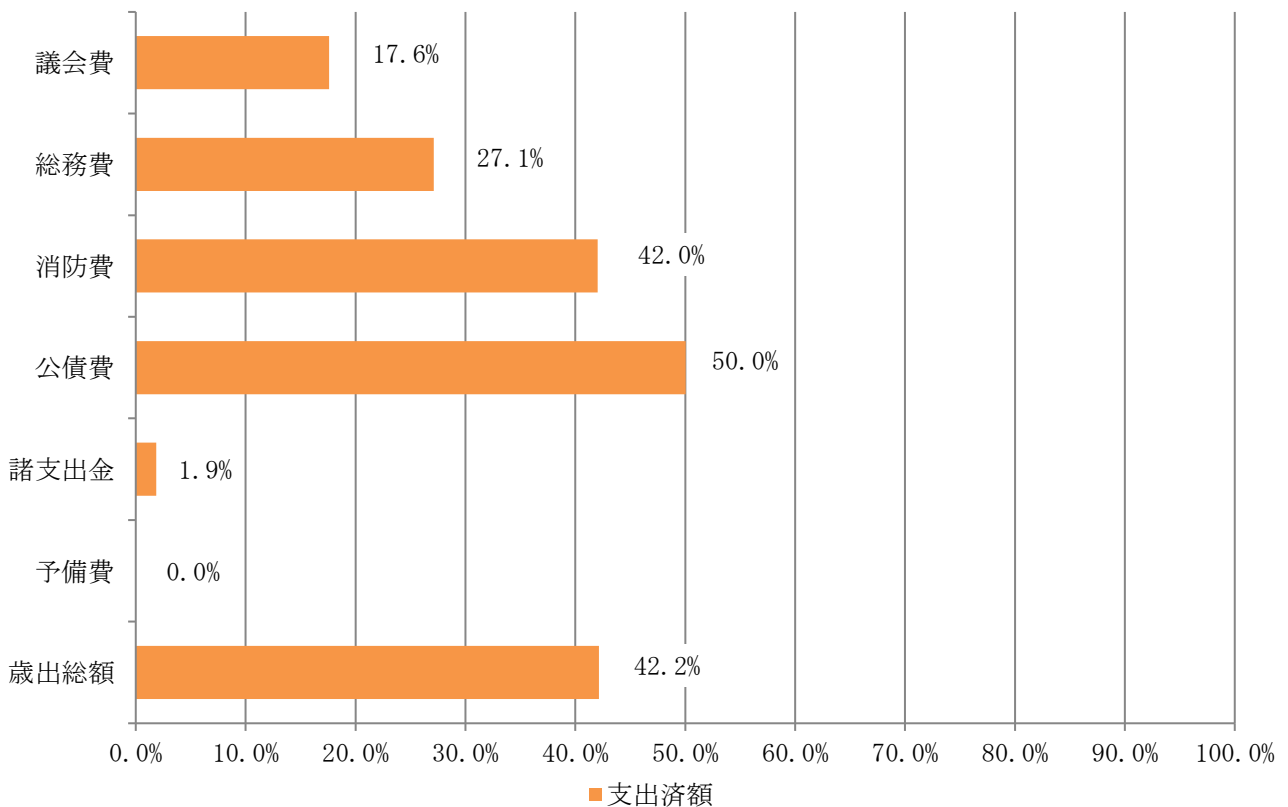
また、歳出合計の上半期予算比は42.2%となっており、上半期の予算に対する収入及び支出は、ともに概ね計画的な事業執行が図れています。

引き続き確実な歳入の確保と適切な事業執行による経費の削減に努めていきます。

歳入予算に対する収入状況 (令和2年度上半期)



歳出予算に対する支出状況 (令和2年度上半期)



4 住民の負担の状況

令和元年度決算及び令和2年度上半期の歳入、歳出予算額に対する管内住民一人あたり、一世帯あたりの負担の状況です。

区 分	令和元年度決算(A) R2. 3. 31現在	令和2年度予算(B) R2. 9. 30現在	比 較 (B-A)	比 率 (B/A)
管 内 人 口	447,570 人	446,782 人	△ 788 人	99.8%
管 内 世 帯 数	193,640 世帯	194,688 世帯	1,048 世帯	100.5%
歳 入 決 算 / 予 算 額	6,322,739 千円	6,644,000 千円	321,261 千円	105.1%
歳 出 決 算 / 予 算 額	6,070,681 千円	6,644,000 千円	573,319 千円	109.4%
住民一人あたり負担額	13,564 円	14,871 円	1,307 円	109.6%
一世帯あたり負担額	31,350 円	34,126 円	2,776 円	108.9%

※管内人口・世帯数のデータについては、組合市町公表の統計の都合上、4月1日、10月1日現在の値の場合があります。

5 財産、公債及び一時借入金の現在高

消防組合が保有する財産、銀行等から借入れている地方債等の状況です。

(1) 不動産（建物及び工作物等）の状況

消防組合が所有している建物及び工作物の状況です。土地については、組合市町と使用貸借、土地所有者との賃貸借となっています。

(単位：㎡)

署 所 別	令和元年度末		増 減		令和2年9月末	
	建 物	工 作 物	建 物	工 作 物	建 物	工 作 物
消防局・久喜消防署	3,604.57	28.00			3,604.57	28.00
東 分 署	349.10	0.00			349.10	0.00
鷺 宮 分 署	910.10	9.20			910.10	9.20
菖 蒲 分 署	367.13	0.00			367.13	0.00
栗 橋 分 署	373.94	0.00			373.94	0.00
加 須 消 防 署	4,215.80	54.05			4,215.80	54.05
加 須 南 分 署	765.13	28.80			765.13	28.80
騎 西 分 署	482.86	28.80			482.86	28.80
北 川 辺 分 署	539.05	5.62			539.05	5.62
大 利 根 分 署	482.26	7.20			482.26	7.20
幸 手 消 防 署	1,170.31	0.00			1,170.31	0.00
西 分 署	1,148.90	0.00			1,148.90	0.00
白 岡 消 防 署	934.34	12.96			934.34	12.96
篠 津 分 署	678.44	24.00			678.44	24.00
宮 代 消 防 署	1,869.70	9.72			1,869.70	9.72
中 島 出 張 所	129.60	0.00			129.60	0.00
杉 戸 消 防 署	1,663.32	6.70			1,663.32	6.70
泉 出 張 所	571.70	0.00			571.70	0.00
合 計	20,256.25	215.05	0.00	0.00	20,256.25	215.05

※ 建物とは、主に屋根及び壁等を有する建築物

※ 工作物とは駐輪場や簡易的な訓練塔などの建物以外の施設や建築面積が10㎡以下の建物

※ 中島出張所は消防力の強化による住民サービスの向上を図るため、令和2年6月1日に杉戸消防署へ統合再編しました。建物については、令和2年度末を目途に宮代町への無償譲渡に向けて協議中です。

(2) 物品（車両、通信機器等）の状況

消防組合で所有している財産のうち、車両や通信機器等の物品の状況です。緊急性や必要性に応じて、計画的な整備、更新を図っています。

車 両 等 名 称		前年度末 現 在 高	増	減	令和2年9月末 現 在 高	
緊 急 車 両	水槽付消防ポンプ自動車	台	10		10	
	消防ポンプ自動車	台	16		16	
	化学消防ポンプ自動車	台	4		4	
	はしご付消防自動車	台	3		3	
	救助工作車	台	4		4	
	高規格救急自動車	台	18		18	
	指揮車	台	5		5	
	指令車	台	17		17	
	支援車	台	2		2	
	資機材搬送車	台	4		4	
	※津波・大規模風水害対策車	台	1		1	
	非常用消防ポンプ自動車	台	5		5	
	非常用救急自動車	台	4		4	
	緊 急 車 両 以 外	作業運搬車	台	4		4
事務連絡車		台	16	1	1	
※小型水陸両用バギー		台	1		1	
トレーラー		台	2		2	
救助艇（船舶登録済）		台	8		8	
計			124	1	1	124

通 信 機 器 等 名 称		前年度末 現 在 高	増	減	令和2年9月末 現 在 高	
指令装置（Ⅲ型）	式	1			1	
無線基地局	基	1			1	
移動局（車載型）	基	97			97	
移動局（可搬型）	基	7			7	
移動局（携帯型）	基	116			116	
※移動局（携帯型）	基	2			2	
計			224	0	0	224

※については総務省消防庁から無償貸与

(3) 基金の状況

消防車両の更新や消防庁舎の改修などに必要となる財源の不足に備えるため財政調整基金を設置し、消防組合の財政の健全な運営を図っています。

(単位：千円)

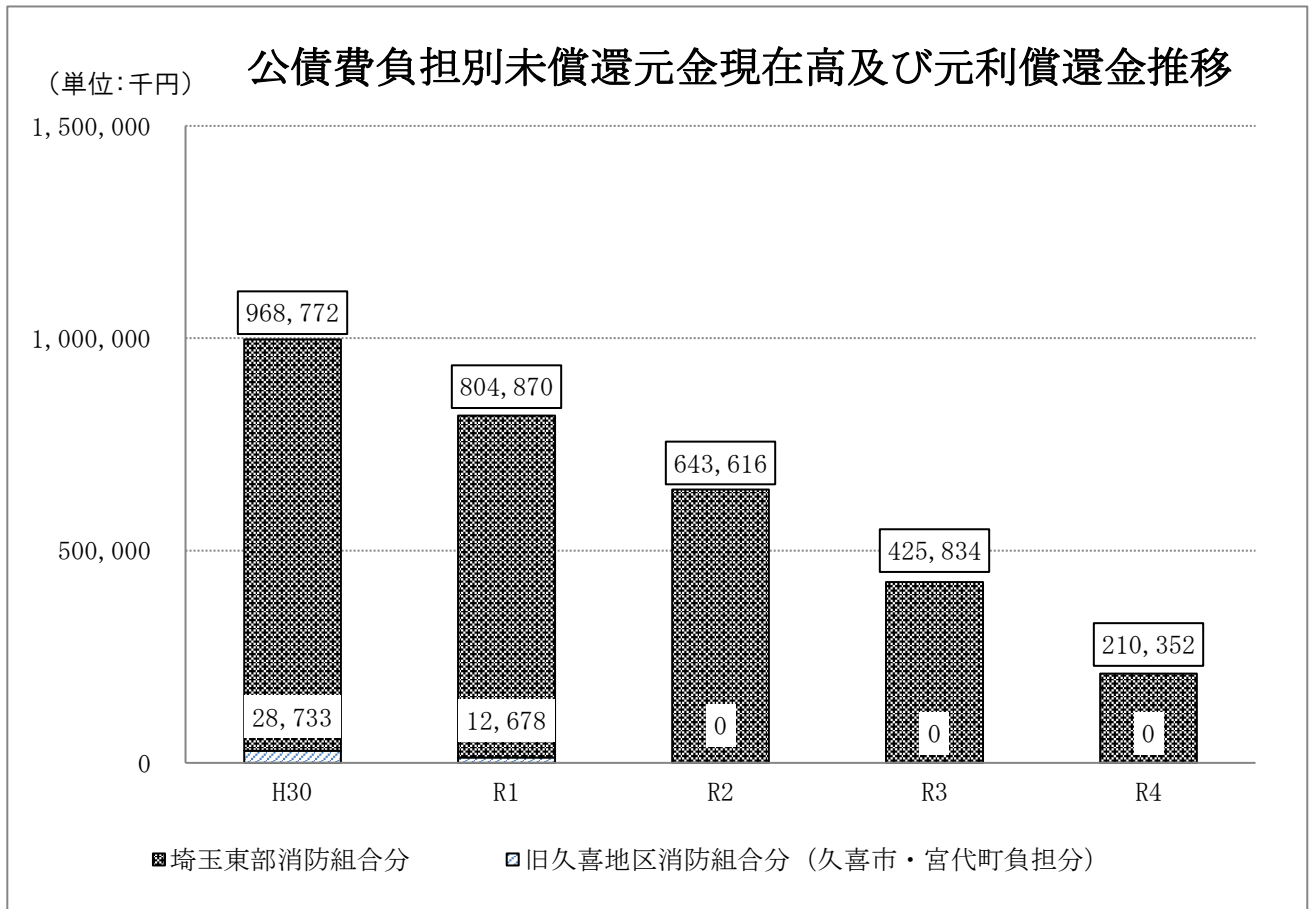
区 分	前年度末 現在高	増	減	令和2年9月末 現在高
財政調整基金	337,904	195,826	0	533,730

(4) 組合債の状況

消防組合（旧久喜地区消防組合を含む）が借り入れた地方債の現在高と元利償還金の状況です。今年度は、過去に借り入れた地方債に係る上期分の元利償還を実施しました。

(単位：千円)

区 分	令和元年度末 現在高	借 入 額	元 利 償 還 額		令和2年9月末 現在高
			元 金	利 子	
組 合 債 合 計	817,548	0	86,948	956	730,600
借入先別					
簡保資金	12,678	0	6,319	83	6,359
銀行等資金	804,870	0	80,629	873	724,241



(5) 一時借入金の状況

一時借入金はありません。

※一時借入金とは、地方公共団体の一時的な現金不足を補うために、財政法等に基づいて金融機関から借入れる短期の借入金です。